

平成19年度一般会計当初予算の概要

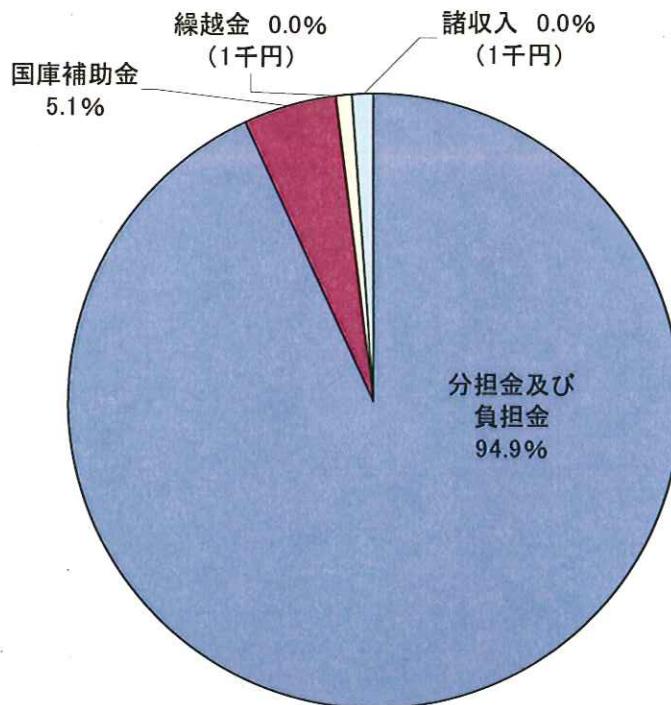
1. 予算の概要

平成19年度の島根県後期高齢者医療広域連合一般会計当初予算が、平成19年5月14日の広域連合第1回臨時議会を経て、次のとおり決定しました。

平成19年度予算は、広域連合事務局の派遣職員人件費、広域連合議会運営費、平成20年4月1日から施行される後期高齢者医療制度運営のためのシステム構築に伴う経費を中心に、総額3億9,150万円を計上しています。

《歳入予算》

区分	説明	当初予算額
分担金及び負担金	広域連合を構成する21市町村が負担するもの	3億7,138万円
国庫補助金	事業経費の一部を国が補助するもの	2,011万8千円
その他	広域連合の普通預金利子収入など	2千円
合計		3億9,150万円



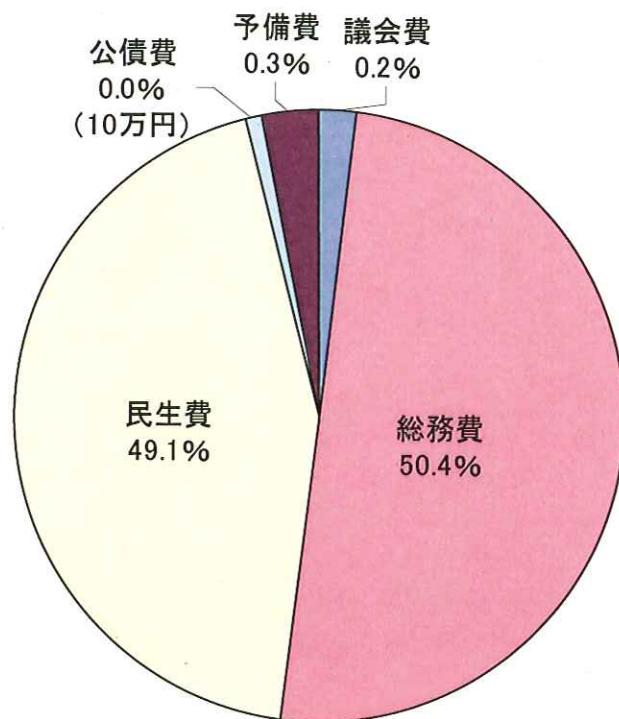
《歳出予算》

歳出予算の目的別内訳及び性質別内訳は次のとおりです。

【目的別内訳】

予算を行政の目的により区分したものです。

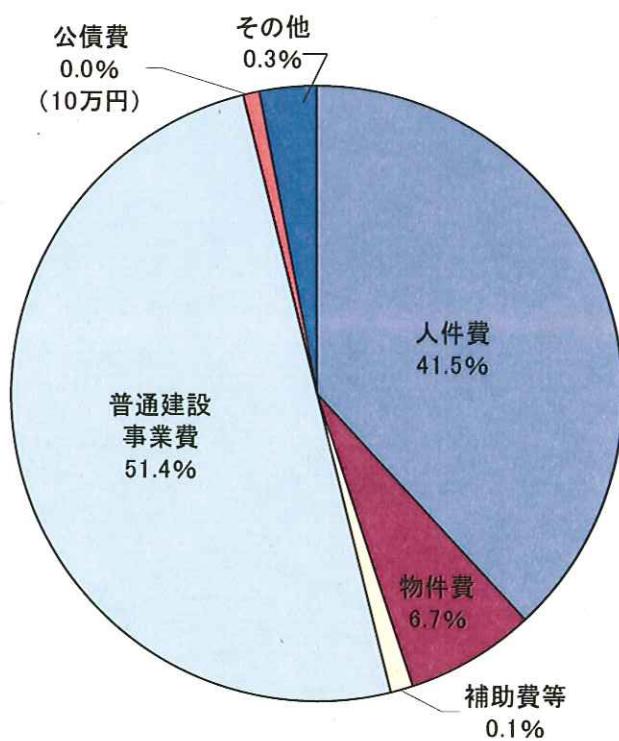
区分	説明	当初予算額
議会費	広域連合議会の運営に関する経費	76万2千円
総務費	市町村派遣職員の給与、財務会計システム整備及び新医療制度の周知・PRに関する経費など	1億9,745万2千円
民生費	後期高齢者医療広域連合電算処理システム整備に関する経費	1億9,218万6千円
公債費	一時的な現金不足に対処するため、金融機関から借り入れる資金に対する支払利子	10万円
予備費	予算外の執行や予算超過に充用するための経費	100万円
合 計		3億9,150万円



【性質別内訳】

予算を経済的な性質により区分したものです。

区分	説明	当初予算額
人件費	派遣職員給与及び、議員・監査委員等特別職の報酬など	1億 6,266万 4千円
物件費	広報経費や事務所使用料など	2,618万 7千円
補助費等	公用車の保険料など	36万 3千円
普通建設 事業費	広域連合電算処理システムの整備など	2億 118万 6千円
公債費	一時借入金の支払利子	10万円
その他	予備費	100万円
合計		3億 9,150万円



2. 広域連合の主な歳入

平成 19 年度の広域連合の歳入は、ほとんどが構成市町村からの負担金によるもので
す。

この負担金は、広域連合規約の定めにより 21 市町村による均等割を 10%、被保険者
数割を 45%、市町村の人口割を 45% の割合で算出しています。

各市町村の負担金額は、次のとおりです。

(単位：円)

	分担金額
松江市	80,315,347
浜田市	31,014,652
出雲市	63,770,368
益田市	25,833,901
大田市	22,658,601
安来市	21,822,996
江津市	15,472,398
雲南市	23,995,569
東出雲町	6,949,227
奥出雲町	10,124,526
飯南町	5,110,896
斐川町	12,965,583
川本町	4,275,291
美郷町	5,445,138
邑南町	9,456,042
津和野町	7,116,348
吉賀町	5,779,380
海士町	3,105,444
西ノ島町	3,773,928
知夫村	2,269,839
隠岐の島町	10,124,526
合計	371,380,000

(参考) 負担金の算定に用いる基礎数値
(単位：人)

被保険者数	人口
25,110	196,603
10,965	63,046
21,333	146,307
8,882	52,368
8,597	40,703
7,445	43,839
5,517	27,774
8,907	44,403
1,473	14,193
3,505	15,812
1,444	5,979
3,715	27,444
1,049	4,324
1,724	5,911
3,492	12,944
2,339	9,515
1,711	7,362
625	2,581
843	3,486
191	725
3,318	16,904
122,185	742,223

被保険者数：前年度の 9 月 30 日現在の、老人保健法に基づく老人医療受給対象者の数。

人口：平成 17 年の国勢調査人口（確定値）